

QUICKSHIP

vol. 45

グローバル企業としての気概と飛躍

海外事業展開における弊社の現在位置を考察してみる。

今の時期、海外投資熱はダウンしているものの、事業拡張に意欲的な企業は一定割合存在する。

多くの企業において、以前の目的は「大手企業の海外進出の後追い」や「コスト削減」が多かったが、今では「現地市場の開拓・拡大」といった自発、主体性が際立ってきている。

弊社もその企業の1つである。

コロナ禍などで海外ビジネスリスクが顕在化する中、特にプラスチック製造業、自動車部品業界においては、海外事業戦略を見直す企業の増加が顕著となっている。それは前向きな方向転換である。弊社も各企業の動向にアンテナを張り巡らし追随している。

具体的には「ベトナム、フィリピンに移管してくる顧客に対して、グループ全体で取りこぼしのない営業フォロー体制」「一極拠点集中の是正、生産やサプライチェーンの分散化への対応」などが挙げられる。

現在、いつでも誰でも海外を飛び回れる状況ではなくなった。技術指導、品質管理は取引先からも入念に監査される。本社と海外拠点との連携管理を益々ひきしめなければならない。

困難多難な状況は協力と絆をさらに強めていくチャンスでもある。

弊社グループ各事業所の品質向上と質の高い運営を目指すため、今期もクオリティカップを開催する。ITを取り入れた監査方法など工夫を凝らす。

事業協力のオファーもきており、最先端の製品にチャレンジするチャンス。壁が高くてもまずはやってみる。視点は来期へ向けて。気概をもって進めていく。

取締役社長 浅野高志



近影撮影

クオリティカップ監査開始

2021年度クオリティカップが始まりました。6月29日から9月7日までの期間で行われます。今回のクオリティカップは今までの審査員による監査に加えて動画データの提出やZOOMによるプレゼンテーションが予定されております。去る6月29日に藤沢工場の工程品質監査が行われました。



業務部門



金型製造部門



材料製造部門



ディップ製造部門

浅野社長発 海外渡航見聞記

フィリピンに渡航した。仕事以外の使命は技術者を安全確実に工場に到着させることであり、出発まで健康管理は入念だった。かなり緊迫した出張前の状況。

現地の空港到着。厳しい検問を受けながら1人ひとり進む。1日入国制限1500人は納得。空港を突破したらホテルは裏ルートから入室。11日間の隔離に入った。

その後、予定通り工場到着。工場、社員の状況を確認したのは1年数か月振り。取引先訪問では「出張で来た人は初めてみました」と驚かれていた。技術者を連れてきたことで熱意を示し交渉を加速する。

市内に移動し別の仕事へ。日本ではあり得ない場面にあたる。市内のホテルは制限多くあきらめ。FACEBOOKでレジデンスのマネージャーと知り合い1週間宿泊を確保した。毎日親切でとてもいい人に巡り合った。

土日に散歩した人気の沿岸やモールはLOCKDOWN解除後も外出する人がいない。国民の自覚が印象的。

帰国時のPCR検査、保険局指定病院は、医者 の 証明書はどこで？ ネット検索しまくって土日は病院巡り。そう簡単には帰国させないと規則を作っているのは日本側だと知って愕然。



搭乗口に向かう



機内の様子

なんとか日本帰国。羽田空港は帰国者よりも係員の方が多く徹底マークされ指定ホテルは大混雑。5時間待ちで入室。政府は密防止を考えるべきかと。最終日が一番危なそう。空港もホテルも派遣ボランティアが多かった。サポートご苦労様ですと言声掛け。

心配だったのはフィリピン経済大丈夫？ 弊社拠点もこれからだし。経済損失4兆円とか言われている。街中や機内を見てこれはやばいと思った。病院訪問で見方が変わる。病気でくる人はほとんどいないが他の目的で活況を帯びている。検査とワクチン人数合わせると、医療機関3兆円の収益か。世界の状況を直に見て、いろいろ考えさせられた。今となっては貴重な経験。

残った技術者が孤軍奮闘中で応援支援。時間を作ってもらった方々含めてとても助かり感謝します。



PCR検査は病院外。
街中のところどころに点



ショッピングモールに向かう歩道橋



普段は家族連れで賑わう沿岸



MedAnビデオ喉頭鏡

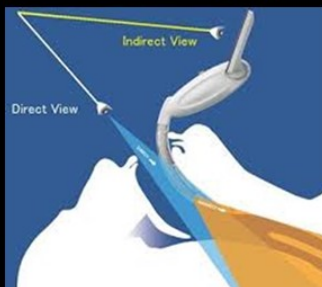
E.An-II Plus

より安全・有効な気道管理の為、
ビデオ喉頭鏡は従来の挿管器具から記録装置へ

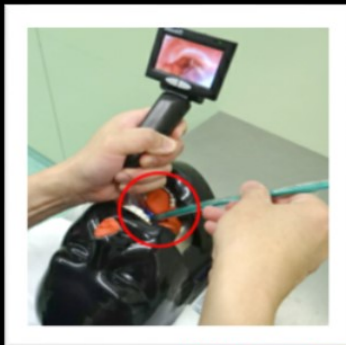
従来型 喉頭鏡



既存 ビデオ喉頭鏡
記録不可



静止画 動画録画可能



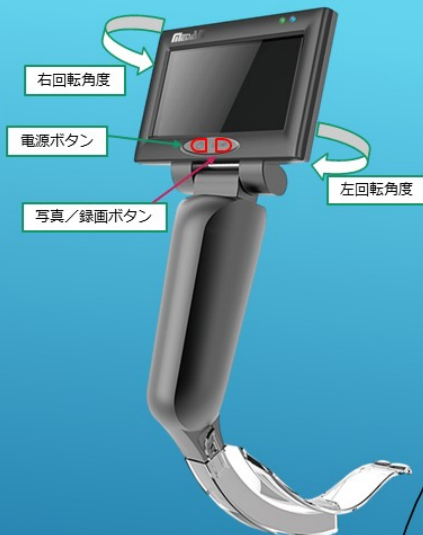
▶ 本体に挿管の静止画・動画を記録保存し、USBケーブルで画像データをパソコンに転送することが可能です。教育、研究、そして臨床事例の検証に役立ちます。

→ (ドライブレコーダー的な機能)



2021年夏 営業部発 イチオシ!!

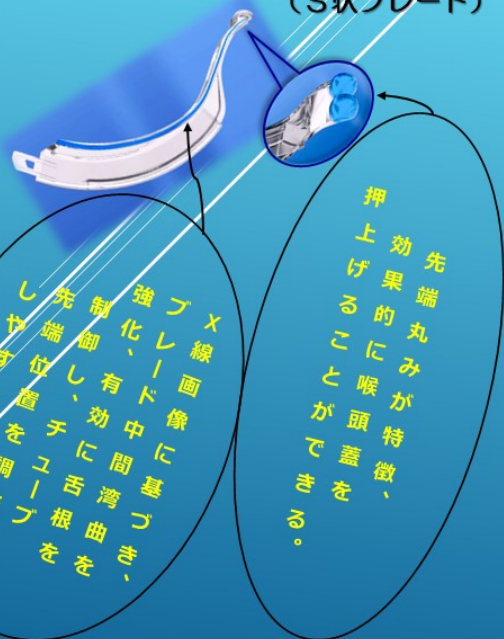
- ディスプレイ
3インチ (16:9スクリーン) 高解像度LCD
- リチウム充電バッテリー
フル充電で4時間連続使用可能
- 防水性: IPX4
- 電熱式曇り防止機能
- 静止画/動画撮影機能
パソコンと時間の同期化可能
- MedAnディスポブレード
X線画像データに基づく成形品
- 新生児〜成人用に対応



麻酔科医 Dr.Nishikawa

考案 ディスポブレード

MedAnブレード特徴 (二分隆起先端)
(S状ブレード)



SDGs取り組みとして

★医療分野において、安全信頼のおける付加価値製品の創出をモットーにして、新製品ビデオ喉頭鏡を市場導入します。

★弊社ビデオ喉頭鏡は、手術麻酔導入時の飛沫感染ボックス使用時でも、鮮明画像の目視により、手元の喉頭鏡操作を容易に行える構造です。

★西川ブレードの素材はポリカーボネート、感染症を防止する使い捨ての目的と環境に害のない素材を両立させ、より高い環境保全確保に努めています。

地域社会活動への貢献

重点課題 4



4 質の高い教育を
みんなに



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



16 平和と公正を
すべての人に



マイクロプラスチックによる海洋汚染防止として 海岸クリーンキャンペーンにより社会に貢献する

マイクロプラスチックによる海洋汚染については、ランチ塾（SDGS個人でできること）で洗濯洗剤の影響について個人で取組めることとして紹介しました。海岸クリーンキャンペーンはコロナ禍でイベントとして計画することができませんでした。が、コロナ収束後、イベントとして検討したいと考えています。

海洋プラスチックごみ問題について

2021年4月20日 那須工場 橋本塾

海のゴミ問題



海外を含めた全グループで積極的なクリーンキャンペーンに より地域に貢献する

国内でのクリーンキャンペーンは実施していますが、グループ全体としての取組みは今後の課題として取組んでいきたいと考えています。



環境法規の順守（土壌汚染、水質汚濁、廃棄物、騒音、振動など）

環境影響評価の中で環境法規制に関わる対応は実施しています。実際には規程化され特定業務要員登録リストにある責任者が管理しており問題ないことを確認しています。

事業継続計画（BCP）の策定、実行の中で社内施設利 用および緊急物資提供など地域への積極的な協力

BCP発動前の人命優先に対する防災訓練は実施しています。昨年からのコロナ感染防止BCP対応は実施中であり、今後は感染症を含めたBCP体制の強化をしていきます。



持続可能な環境保全活動

重点課題 5

6 安全な水とトイレ
を世界中に



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



資源活用、CO2排出量や環境汚染物質など環境負荷低減に向けた取り組み

ROHS2規制対応は本社自前の分析装置で検査することにより、発生および流出対策を実施しています。また、TSCA対応にも他社より先行して取り組み、多くのお客様から対応依頼を受け好評価を受けています。

営業車のハイブリッド車およびEV車への全面切り替え

本社営業車はプリウス3台（内1台はPHEV車）を保有しています。今後購入する営業車もハイブリッド車、EV車にしていきます。



PHV!

ハイブリッドの次は、なんだ？

社員通勤用自家用車のハイブリッド車およびEV車への積極的な推進

社員が通勤自家用車購入する際には、補助金を支給すること等を検討していきます。

原材料調達から生産、輸送、販売、使用、廃棄までの製品 ライフサイクル全体における環境配慮を全社的に推進する

環境影響評価では、インプットを含めて製品ライフサイクル全体で評価しています。また、リスク機会分析表においても製品ライフサイクル全体で分析し環境を配慮した対応を行っています。

生態系に害を及ぼしている業者からの調達はしない

新規の調達先（特に外注先）選定の際には、間接環境影響評価として環境調査も含めて、取引の有無を判断しています。



資源・環境の保全と環境負荷の低減

本社ではISO14001認証を継続することにより資源・環境の保全と環境負荷の低減（環境マネジメントプログラムによる目標管理）を継続的に実施しています。年1回のSGSによる外部審査で維持管理していきます。

2021.5.13 (Fri)

春季物故者慰霊祭

In The Biblical Church Of Machida

今年の春季物故者慰霊祭はキリスト教式で行いました。キリスト教式で行うのは2回目です。前回もお願いしました町田聖書教会様に今回は有志約10名がお邪魔してメイン会場として式を執り行わせていただきました。その状況をYOUTUBE LIVE配信で藤沢工場、那須工場に発信しました。藤沢工場の中でも3つの会場に別れてソーシャルディスタンスを徹底しました！！



教会はとても綺麗で洗練されていました



藤沢工場センターコートもパブリックビューイングで



藤沢工場の併せて3つの会場に別れました



吉永先生の面白くとても為になるお話



讃美歌のリードは及川さんの奥様



献花台もソーシャルディスタンス



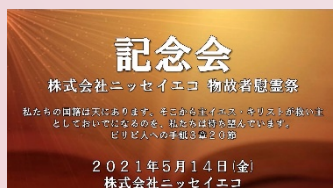
YOUTUBE LIVEとZOOMを駆使して各拠点をつなぐ



教会にて稲村顧問の弔辞



ZOOMによる記念撮影 フィリピンからも参加



ニッセイエコ 創業50周年の歴史

相談役塾では今回創業50周年を記念して、創業50周年創業者インタビューを放映しました。今回は50年の中で創業から10年間の事について、創業者である相談役と稲村顧問にインタビューをしました。サプライズゲストとして絹代さんにもインタビューをして、当時のいろいろなお話をさせていただきました。



話す中で新たな記憶が生まれてお二人とも懐かしく話をされてました

これからも10年単位でシリーズ化していきます。
どんどんインタビューを敢行してまいります！

乞うご期待！



サプライズゲストの絹代さん
悲喜こもも当時の事を振り返っていただきました



藤沢メイン会場のパブリックビューイング

代表塾



フェイスシールド越しの
熱いメッセージが心に響きました

永年勤続表彰



勤続10年永年勤続表彰。
聖書教会で慰霊祭の前に稲村顧問から贈呈。

新入社員紹介



代表して5名の新入社員が挨拶をしてくれました

新入学・新成人



何と今年2名の社員が成人式を迎えました！

いきいきプラザ通信



女性陣、手際がいい
お花がビシッと揃ってます



今こんなに
咲き誇って
います！！



みなさんのおかげで花壇がリニューアルされました!!



いぎいき農園 日記

4月下旬に植えた野菜がすくすくと成長し収穫できるまでになりました。なす、ピーマン、トマト、ミニトマト、きゅうり、落花生、えだまめ、オクラ、いんげん、えんどう意外に多くの野菜を育てていて、畑の管理と育て方は結構本格的です。“畑”って感じです。野菜の葉や茎を見て、成長具合が気になり、追肥等試行錯誤、時には苗に声をかけたりもしています。．．．笑 多くの野菜を届けられるよう頑張ります。



夏野菜は今が旬 !! 育ち盛りで取れ高 最高です !!

編集後記

(QUICKSHIP編集部)

先日の物故者慰霊祭。会場を細分化してすべての会場をZOOMでつないで滞りなく行われた。コロナ禍になって2年目の夏、知恵や工夫を凝らしてイベントも進化し続けています。これからも継続して業務様式の改善をみなさん頑張ってください。

本誌
お問合せ

株式会社ニッセイエコ本社
神奈川県藤沢市用田475
TEL: 0466-48-7572
FAX: 0466-48-8177

チューブ
製品
お問合せ

株式会社ニッセイエコ那須工場
栃木県那須塩原市四区町1540-1
TEL: 0287-36-9811
FAX: 0287-36-9818